そ﷽﷽﷽﷽﷽﷽﷽﷽﷽﷽﷽﷽﷽﷽﷽ト（別紙）を添付してください。

**筑波大学 計算科学研究センター**

**平成３０年度　学際共同利用申請書**

申請日　平成 年 月 日

(公募案内をよく読んでご記入下さい。)

1. **プロジェクト情報**

|  |
| --- |
| **課題代表氏名:** |
| **課題名(日本語)：**  **課題名(英語) ：** |

**２. プロジェクトの概要**

関連論文がある場合は，別刷りまたは論文リスト（別紙）を添付してください。ページは増えても構いません。

|  |
| --- |
| a) 目的と計画：  ・「**学際開拓プログラム**」については，どの分野とどのような連携を図るのか具体的にお書きください。また，連携のコーディネート支援を希望される場合には，希望される支援内容を具体的にお書きください。  ・「**共同研究推進プログラム**」については，どの分野とどのような共同研究を推進するのか具体的にお書きください。 |
| b) これまでの研究成果と本プロジェクトで期待される成果：  　　継続課題の場合は、前年度の申請内容との関係についても記述してください。 |

**３. 準備状況と申請時間・容量の根拠**

該当する項目を、全て記入してください。いずれかのスパコンにて100,000ノード時間を越える申請の場合は、特にa), b)を詳細に記述してください。ページは増えても構いません。

|  |
| --- |
| a) 計算コードの準備状況・予備的計算の実施状況： |
| b) 申請する計算時間の根拠： |
| c) 計算機資源を使用する必要性･必然性：  各スパコンを利用する必要性･必然性をお書き下さい。標準のノード数を超えて利用を希望する場合は、その理由をお書きください。 |
| d) 並列計算機等の使用実績等：  初めて学際共同利用を申請される場合に記述してください。 |
| e) 標準容量を超えるファイルサーバ容量を申請する場合、その根拠： |